

# 山形県議会議員 高橋 淳 県政レポート

## 号外No.1 高橋 淳事務所

### 1. 県議会議員選挙における激動の50日間 感謝!!

33年間お世話になった庄内たがわ農業協同組合を平成31年2月15日に退職し、政治経験も一切ない世界に挑戦いたしました。急遽、高橋淳後援会の組織を立ち上げ、齋藤博也後援会会長をはじめ、後援会組織メンバー、農協役職員及び職員OB、剣道関係者、同級生や親戚、各企業を含む支援関係者などからご協力をいただき、リーフレット配布等にご協力をいただきました。今年は雪が少なかったものの、肌寒い日が続き大変苦慮したと思われま。後援会組織の体制と態勢が整わず、皆様方には何かとご迷惑をお掛けいたしました。50日間の短期戦で当選できたのは、ご支援をいただいた皆様方の「熱意」と「ご協力」のおかげです。

### 2. 山形県議会議員としての初当庁

山形県議会の会派については、後援会幹部との話し合いにより、県政クラブに所属いたしました。また、5月21日に山形県議会の新人議員説明会が開催され、翌日22日に山形県議会への初当庁セレモニーを行ったところ。5月山形県議会臨時会を開催し、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の正副委員長及び所属委員が決定いたしました。常任委員会(総務、文教公安、厚生環境、農林水産、商工労働観光、建設)では、今回、**農林水産常任委員会**、また、3特別委員会(①子ども育成・若者定着支援対策、②防災減災・県土強靱化対策、③産業振興・人材活用対策)では、**産業振興・人材活用対策委員会**に任命されました。

### 3. 終わりに

先に開催された県議会運営委員会で6月定例会の会期が決定いたしました(6/13~7/2迄)。今後開催される各委員会で、山形県基幹産業の農業政策は勿論、公約に付した課題解決に向けた提案等を発言していきたいと思っています。今回、県議会選挙で応援やご支援をいただいた関係者へのご挨拶をほぼ終えたものの、まだまだ十分とは思っていません。今後時間をかけながら、「対話」を重視し組織の基盤づくりを進めて参りたいと考えています。山形県および地域の課題は山積みであり、県民・市民の声を聞きながら「意見を伝えて進めたい」と思います。引き続き、高橋淳後援会を通じて、其々の思いが県政に反映できるよう、今後も引き続き応援をよろしくお願いたします。

誠心誠意「考  
動」と「行動」

<今後の高橋淳後援  
会活動予定(確定分)>

○高橋淳(タジュン杯)  
グランドゴルフ大会(藤  
島GG場/9/8)

○高橋淳ゴルフコンペ  
(庄内ゴルフ倶楽部/  
10/6)

○県政報告(3月予定)

<その他>

○山形県議会の一般  
質問・代表質問 12月

○予算委員会の一般  
質問・代表質問 2月







山形県議会選挙のスナップ写真 選挙戦 50 日間の戦い!!

## 山形県議会議員 高橋淳 県政レポート

号外No.1 高橋 淳事務所 発行日:2019/6/8 Gmail: takahashi.jun.kouenkai@gmail.com

今、日本国内での多くの地域で少子高齢化が加速化し、山形県も同様の課題に直面しております。人口減少が県政の最重要課題であるという認識に立ち、吉村県知事もその対策に力を入れておりますが、依然と状況は厳しさを増している状況です。外国の旺盛な活力を取り込む一方、人手不足など厳しい競争環境にある農業・産業の持続可能性を高めながら、本県経済の活性化を図る必要があります。国内外の環境変化を常に認識し、目の前の課題に柔軟かつ積極的に対応しながら「やまがた創生」「つるおか創生」を目指し、私自身も山形県発展のために全力を尽くしていく所存です。